

**平成 29 年度 第 3 回電磁界理論技術委員会
第 100 回 電子情報通信学会電磁界理論研究専門委員会
合同委員会 議事録(案)**

日時：平成 30 年 3 月 20 日(火) 10:00～12:00

場所：東京電機大学 東京千住キャンパス 5 号館 5 階 5505 教室

出席者：後藤委員長(防衛大)^{†‡}、廣瀬委員長(東京大)[‡]、平山副委員長(北見工大)[‡]、
有馬委員(東京農工大)[†]、石田委員(九州産業大)[†]、尾崎委員(日本大)[†]、松島委員(熊本大)[†]、
大貫委員(日本大)[‡]、平野委員(東京工大)[‡]、阪本幹事(兵庫県立大)[‡]、
松岡幹事補佐(九州産業大)[‡]、出口幹事(同志社大)[†]、川口幹事(室蘭工大)[†]

†：電気学会， ‡：電子情報通信学会

配布資料：

電気学会

- No.29-ETC3-1** 平成 29 年度第 2 回電磁界理論技術委員会議事録（案）
- No.29-ETC3-2** 第 118 回電気学会基礎・材料・共通部門研究調査運営委員会議事録（案）
- No.29-ETC3-3** 電気学会 A 賞および部門表彰の推薦報告
- No.29-ETC3-4** 平成 29 年度電気学会 A 部門活動資金報告
- No.29-ETC3-5** 平成 30 年度電気学会 A 部門活動資金申請書
- No.29-ETC3-6** EMT 幹事等候補者の配置方法（案）
- No.29-ETC3-7** 平成 29 年度（第 46 回）電磁界理論シンポジウムの終了報告
- No.29-ETC3-8** 平成 30 年 7 月光・電波ワークショップ 研究会企画連絡シート

電子情報通信学会

- No.100-1** 第 99 回電磁界理論研究専門委員会議事録（案）
- No.100-2** 英文論文誌 C 編集委員会関係
- No.100-3** 2017-18 年度（平成 29-30 年度）電磁界理論研究会活動（報告と計画）
- No.100-4** 平成 29 年度電磁界理論研究会学生優秀発表賞受賞者
- No.100-5** 平成 29 年度研究専門委員会出納帳（決算見込み）
- No.100-6** 研専会場費申請書（2018 年度版）
- No.100-7** 技報電子化研究会説明資料（改訂 3 版）
- No.100-8** 平成 30 年度電磁界理論研究専門委員会構成（案）
- No.100-9** EMT 幹事等候補者の配置方法（案）

電気学会 電磁界理論技術委員会 議事

1. 平成 29 年度第 2 回電磁界理論技術委員会議事録（案）について

後藤 委員長より資料 No.29-ETC3-1 に基づき、前回議事録を確認し、了承された。もし後日気づいた点などあれば、改めてご連絡いただきたい旨説明がなされた。

2. 第 118 回電気学会基礎・材料・共通部門研究調査運営委員会議事録（案）

後藤委員長より資料 No.29-ETC3-2 に基づき、第 118 回電気学会基礎・材料・共通部門運営委員会の報告がなされ、第 47 回電磁界理論シンポジウムの特別講演（2 件）に関わる活動資金申請が承認されたことの報告がなされた。

3. 電気学会 A 賞および部門表彰の推薦報告

後藤委員長より資料 No.29-ETC3-3 に基づき、電気学会優秀論文発表賞 A 賞に杉坂 純一郎氏（北見工大）を、優秀論文発表賞（基礎・材料・共通部門表彰）に東 大智氏（同志社大）および中嶋 宏昌氏（三菱電機）の 2 名の候補者を推薦した旨報告がなされた。続いて、3 月 9 日開催された研究調査運営委員会に代理出席された尾崎委員より、同委員会にて 3 名とも表彰が決定したとの報告がなされた。

4. 平成 29 年度電気学会 A 部門活動資金報告

後藤委員長より資料 No.29-ETC3-4 に基づき、第 46 回電磁界理論シンポジウムでの特別講演会の開催報告がなされた。

5. 平成 30 年度電気学会 A 部門活動資金申請書

後藤委員長より資料 No.29-ETC3-5 に基づき、平成 30 年度の電磁界理論シンポジウムの特別講演会（特別講演者 2 名）の予算申請について説明がなされ、議題 2 で報告したように承認されたとの説明がなされた。

6. EMT 幹事等候補者の配置方法（案）について（電子情報通信学会と合同議題）

後藤委員長より、資料 No.29-ETC3-6（信学会資料 No.100-9）に基づいて、EMT 幹事等について、検討の必要性と目的と配置方法案について説明がなされ、以下のことが確認され、次回の専門委員会で再審議することになった。

- (1) 電子情報通信学会の幹事が研究会運営にかかわる業務を主として行う。
- (2) 電気学会 EMT の編集委員は、電気学会 EMT 委員長が候補者を選定する。
- (3) 電子情報通信学会 EMT の幹事補佐は、電子情報通信学会 EMT 委員長が候補者を選定する。
- (4) 2018 年度の幹事・幹事補佐については原案通りとする。
- (5) 電子情報通信学会から電気学会への幹事の配置方法については概ね原案通りとする。
- (6) 幹事補佐の配置方法は継続審議とする。

7. 平成 29 年度（第 46 回）電磁界理論シンポジウムの終了報告

出口幹事より、資料 No.29-ETC3-7 に基づいて、第 46 回電磁界理論シンポジウムの開催報告（発表件数 51 件：電気学会 19 件 信学会 32 件）がなされた。

8. 平成 30 年 7 月光・電波ワークショップの開催について

川口幹事より資料 No.29-ETC3-8 に基づいて、平成 30 年 7 月 19、20 日に連催として開催予定の光・電波ワークショップに関して説明がなされた。エレクトロニクスソサイエティの技報電子化に伴い、電気学会から当日販売用の研究会資料を 20 部準備することが説明された。

以上

電子情報通信学会 電磁界理論研究専門委員会 議事

1. 第 99 回電磁界理論研究専門委員会議事録の確認

廣瀬委員長より資料 No. 100-1 に基づき前回議事録の確認があった。議題 6 について、「黒木幹事」を「阪本幹事」に修正した上で、承認された。もし後日気づいた点などあれば、改めてご連絡いただきたい旨説明がなされた。

2. 英文論文誌 C 編集委員会関係について

阪本幹事より資料 No. 100-2 に基づき、英文論文誌 C 編集委員会に関連して、次のように説明がなされた。

- ・ 論文投稿締切日：2018 年 3 月 31 日 (土)
 - ・ 論文編集委員会：2018 年 5 月 26 日 (土)
- 場所：東京大学（本郷キャンパス工学部 2 号館 3 階 電気系会議室 2）

尾崎委員より編集委員会の開始時刻について質問があり、開始時刻を 9:30 とすることを確認し、後日 阪本 幹事より改めて案内されることになった。

3. 電磁界理論研究会の活動実績と予定について

阪本幹事より資料 No. 100-3 に基づき、2018 年 1 月の光関係合同研究会以降の実績、および予定について以下のように報告・説明がなされた。

- (1) 電磁界理論研究会（光関係合同研究会）：EMT 研専主管
日程：2018 年 1 月 25 日～26 日 場所：姫路・西はりま地場産業センター
全発表件数 64 件（EMT 8 件）
- (2) 電子情報通信学会総合大会／合同委員会
日程：2018 年 3 月 20 日～23 日 場所：東京電機大学
C-1(一般)：14 件，CS-1(シンポジウムセッション)：9 件
- (3) 電磁界理論研究会／合同委員会
日程：2018 年 5 月 25 日 場所：機械振興会館
発表件数：9 件
- (4) 電磁界理論研究会（光・電波ワークショップ）（予定）
日程：2018 年 7 月 19 日～21 日 場所：北海道・洞爺観光ホテル
- (5) 電子情報通信学会ソサイエティ大会（予定）
日程：2018 年 9 月 11 日～14 日 場所：金沢大学
ICEAA と日程が重なるためシンポジウムセッションは企画しない。
- (6) 電磁界理論研究会（第 47 回電磁界理論シンポジウム）／合同委員会（予定）
日程：未定 場所：皆生温泉
- (7) 電磁界理論研究会（光関係合同研究会）（予定）
日程：2019 年 1 月 17, 18 日 場所：大阪
- (8) 電子情報通信学会総合大会／合同委員会（予定）
日程：2019 年 3 月 19 日～22 日 場所：早稲田大学

4. 平成 29 年度電磁界理論研究会学生優秀発表賞受賞者について

松岡 幹事補佐より資料 No. 100-4 に基づき、奥村 成皓氏（京都大学）、田中 和幸氏（日本大学）、呉 迪氏（日本大学）の 3 名が平成 29 年度電磁界理論研究会学生優秀発表賞を受賞したとの報告がなされた。3 月 21 日の 11:45 に開催する表彰式への参加依頼がなされた。資料の田中 和幸氏（日本大学）および 呉 迪氏（日本大学）の題目を入れ替えるように修正依頼がなされた。

5. 平成 29 年度研究専門委員会活動費等最終決算見込みについて

松岡 幹事補佐より資料 No. 100-5 に基づき、平成 29 年度研究専門委員会活動費の決算見込みについて説明がなされた。

6. 平成 30 年度研究会・研究専門委員会の会場費の申請について

松岡 幹事補佐より資料 No.100-6 に基づき、平成 30 年度研究会・研究専門委員会の会場費の申請について説明がなされ、5 月の専門委員会は東京大学ではなく機械振興会館で開催されると修正がなされた。阪本 幹事より、5 月の英文論文誌 C 編集委員会は拡大研究専門委員会として申請していると説明があったため、5 月 26 日の編集委員会も研究専門委員会として会場費を申請できるか確認し、できるのであれば会場費として申請することになった。

7. 第 47 回電磁界理論シンポジウムの準備状況について

阪本 幹事より、黒木幹事が皆生温泉（鳥取県）での開催すべく、現在ホテル会場費等の交渉を進めているとの説明がなされた。

8. エレクトロニクスソサイエティ研究会電子化について

阪本 幹事より資料 No.100-7 に基づき、エレクトロニクスソサイエティに属する研究会の技報電子化について、以下のことが説明された。

- (1) 電子技報サービスには、技報オンサイトビュー（研究会当日に参照する予稿をダウンロードできる）、（新）技報アーカイブ、技報ペーパービュー、エレス技報アーカイブがある。
- (2) 参加費には発表参加費、聴講参加費、年間登録の 3 種類ある。
- (3) 通信学会に発表申し込みをした場合は発表参加費が税別 3,000 円、電気学会に申し込んだ場合の発表参加費は無料である。
- (4) 通信学会の EMT 研への聴講参加費は発表件数、事前・当日払い、会員・非会員によって異なる。当日受付の有料参加者には、ダウンロード権を配布、Wi-Fi 機能付き SD カードによる配信、または受付にて USB メモリからのコピーで対応する。
- (5) 電気学会の EMT 研には無料で聴講参加できる。予稿集が必要な場合には、電気学会の冊子体を購入する方法、信学会の技報電子媒体を購入する方法の 2 つがある。
- (6) EMT 研の年間登録費は税別 10,000 円で、当該年度内の電磁界理論研究会に参加でき、同研究会の技報電子媒体をダウンロードできる。
- (7) 学生会員は 3 つの研究会まで無料で年間登録できる。年間登録していない研究会では、税込 500 円で技報オンサイトビューを利用できる。
- (8) 2018 年度は、年間予約者は登録研究会を無料で聴講でき、技報の紙冊子体を当日受け取ることができる。EMT 研の年間予約価格は税別 26,400 円である。
- (9) 特別講演者への発表参加費の研専補助の方法として謝金で対応する方法がある。また、通信学会の非会員の場合、定年退職等で参加費の支出が困難な場合には発表費の免除申請ができる。

尾崎委員より、聴講参加する場合の事前支払いの方法について質問があり、後日調査して案内することになった。

後藤 電気学会電磁界理論技術委員会 委員長から、連催の場合にも聴講費無料なのか、という質問があり、後日確認することになった。

9. 電磁界理論研究専門委員会 次期執行部・専門委員構成について

廣瀬 委員長より資料 No.100-8 に基づき、平成 30 年度の電磁界理論研究専門委員会の構成について説明がなされ、以下の通り説明がなされ、意義なく了承された。新旧の専門委員の方に次回の研究専門委員会にご出席いただくことを確認した。

- (1) 廣瀬 委員長（東京大）、平山 副委員長（北見工大）、黒木幹事（都立産技高専）は留任する。
- (2) 任期満了により退任する阪本幹事（兵庫県立大）の後任として、渡辺 仰基氏（福岡工大）を推薦する（渡辺氏より内諾済）。
- (3) 任期満了により退任する松岡幹事補佐（九州産大）の後任として、杉坂 純一郎氏（北見工大）を推薦する（杉坂氏より内諾済）。
- (4) 石川 容平氏（京都大）はご退任される。
- (5) 八木谷 聡氏（金沢大）の後任として尾崎 光紀氏（金沢大）を推薦する（尾崎氏内諾済）。
- (6) 木寺 正平氏（電通大）は留任する。
- (7) 田中 雅宏氏（岐阜大）の後任として佐藤 亮一氏（新潟大）を推薦する（佐藤氏内諾済）。
- (8) 平野 拓一氏（東工大）の後任として塩見 英久氏（大阪大）を推薦する（塩見氏内諾済）。
- (9) 資料の案に加えて、任期満了となる阪本幹事は引き続き専門委員と加わっていただく。
- (10) 任期満了となる松岡現幹事補佐は引き続き専門委員として加わっていただく。

10. EMT 幹事等候補者の配置方法について（電気学会と合同議題）

電気学会 後藤 電磁界理論技術委員会委員長より、信学会資料 No.100-9（電気学会資料 No.29-ETC3-6）に基づいて、EMT 幹事等について、検討の必要性和目的と配置方法案について説明がなされ、以下のことが確認され、次回の専門委員会で再審議することになった。

- (1) 電子情報通信学会の幹事が研究会運営にかかわる業務を主として行う。
- (2) 電気学会 EMT の編集委員は、電気学会 EMT 委員長が候補者を選定する。
- (3) 電子情報通信学会 EMT の幹事補佐は、電子情報通信学会 EMT 委員長が候補者を選定する。
- (4) 2018 年度の幹事・幹事補佐については原案通りとする。
- (5) 電子情報通信学会から電気学会への幹事の配置方法については概ね原案通りとする。
- (6) 幹事補佐の配置方法は継続審議とする。

以上